



HP : <https://occac.jp>

事務局 / 大分県脱炭素社会推進室

TEL : 097-506-3033 E-mail : a13080@pref.oita.lg.jp

研究部門 / 大分県衛生環境研究センター

TEL : 097-554-8982 E-mail : a13002@pref.oita.lg.jp

## ペットに忍び寄る気候変動の影響!?

### ペットの熱中症

汗で体温を下げるできない犬や猫たちは、実は人より熱中症になりやすいのです！「ちょっと買い物の間だけ・・・」「すぐに戻って来るから・・・」ついつい日向や車内に置き去りにした結果、大切なペットの命を失ってしまう事例が毎年発生しています。動物たちは助けを求めることができません。飼い主が責任をもって、熱中症を予防してあげましょう。

#### 症状

- ・パンティング(荒い呼吸)
- ・よだれ
- ・目の粘膜や白目の充血
- ・嘔吐、下痢
- ・けいれん、意識障害 etc.

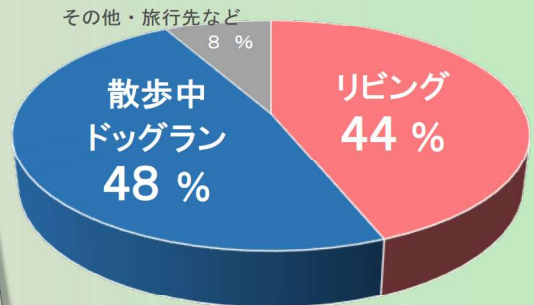


#### 対策

- ✓ いつでも新鮮な水が飲めるように！
- ✓ 散歩は涼しい早朝や夜間に！
- ✓ エアコンは常時稼働！
- ✓ 車内や密室への放置厳禁！
- ✓ かけ水や日陰の準備！ etc.



#### ペットの熱中症発生場所



出典：アニコム損害保険株式会社HP掲載データ（OCCACが一部加工）  
[https://www.anicom-sompo.co.jp/news/2013/news\\_0130419.html](https://www.anicom-sompo.co.jp/news/2013/news_0130419.html)  
(2010～2012年に「熱中症、日射病、熱射病、脱水」のいずれかの事由で保険金請求を受け付けた件数を集計)

「リビング」では、ペットだけの留守番中(36.4%)よりも、**家族も家にいる時(63.6%)に多く発生**していました。

人とペットの適温は異なり、飼い主が快適に感じていても、ペットたちにとっては体調を崩しかねません。

### ペットの災害対策

気候変動の影響で増加する大雨や大型化する台風。

そうした自然災害で避難が必要になったとき、一緒に暮らしているペットたちの備えは万全ですか？いざというとき、ペットの命も守れるように、今から対策をしておきましょう！



写真提供：大分県動物愛護センター

- 🐾 ほかの避難者の迷惑にならないよう、日頃からしつけやトレーニングを！
- 🐾 ペットが迷子にならないよう、鑑札や迷子札、マイクロチップの装着を！
- 🐾 数日分のペットフードやシーツ、薬などの準備を！（予防接種証明書も忘れずに！）
- 🐾 一時預かり先やシェルターの確認を！



おおいた動物愛護センターHPに「災害対策チェックリスト」があるよ！

